

ひとつひとと通信

2021年7月17日発行

220号

「ひとつひとと通信」は
ひとくちで読めて、いつも読んでいたい
あります。



どうとーと通信は平川の分身がお客様へご挨拶に伺う。という気持ちでお届けしています。当然ですが無料です。

こんにちは！平川です。先日、沖縄県石垣市へ行ってきましたが、出張前日のお昼過ぎ、予約していた直行便を何気なく確認したら、なんと欠航になっていたではありませんか！あわてて、福岡→那覇→石垣の便を取り直しました。取れたから本当に良かったものの、絶対にキャンセル出来ない出張でしたので、あたふたしました。妻は笑ってました。このコロナ禍、なにが起こるか分かりませんね。これからは、迷惑オルダも確認するようになります。

さて今回は、「あん頃のぼくらはアホやったシリーズ」をプラシニアアレました。4回まであります。

では今月もはりきっていきましょう！

あん頃のぼくらはアホやった。1
私は、こう見えて、水泳が得意である。中学の三年間、水泳部だったから。今思い出すと、アホらしすぎて笑えることが沢山あった。中学へ入学すると、和氣あいあいとしたクラブ活動にあこがれ、すぐに水泳

部へ入部した。まず見学をするべきだった。部室は体育館の地下のそじ道具や長テーブルが置いてある物置の片隅だった。薄暗い上にホコリっぽく、暴走族のチム名か何か分からぬ落書きがあり、殺伐とした雰囲気。一般の生徒は体育館に地下があることすら知らない。すぐさま「あ、ヤバイ」ところに来てしまった」と気づいたが、あの祭り。先輩とは「はい」ではなく常に「オス！」當時、流行っていたギャグ漫画どおくまん作の「嗚呼！花の応援団」の影響だった。水泳部なのに、ノリはまるで応援団。きびきびとした動きや言葉使いなど、徹底的にしがられた。顧問の先生が休みの日には、決まって水中騎馬戦をした。二人一組で肩車をして倒し合うのだが、もちろん上の人は前に倒れると本当に最悪で、降りてくれない限り、頭が

股から抜けず息が出来ない。私は何度も溺れかけ、マジで死ぬかと思った。またこんな事もあった。水泳部は給食後、昼休みの時間にも練習をした。熱心というより目立ちたいから。ちょうどプールが非常階段から見下せる位置にあり、練習を見学する生徒が沢山いた。女子がタレと、先輩は、がぜん張りきる。ウケを狙ってサービス精神が旺盛にならざる。そして何を思つたのか、よし、お前ら。水着を脱いで泳げ」と。「はっ、今何とおしゃいました？」とは聞けず、先輩の命令に「は」はない。心配するなって。すぐに戸惑ふから「なんと無責任なところがこれはのちのち名言となる。脱ぐと女子がキャラキャラ騒ぐので、やつていい自分たちも次第に面白くなっこきた。本当に慣れてしまつた。あまりにもウケるので、背泳ぎをするやつも出てきた。非常階段は人でごった返えした。

やがて私は中学2年生になる。今から43年前の事だが、当時福岡市にお住まいだった方は、覚えてるだろ？ 福岡市は昭和53年から54年にかけて雨が降らず、記録的な水不足が起きた。飲み水の確保すら難しく、どの中学校も水泳の授業は中止となつた。我が家校も水の入れ替えが出来ず、まるで青汁のようになつた。水泳部は給食後、昼休みの時にも練習をした。熱心というより目立ちたいから。ちょうどプールが非常階段から見下せる位置にあり、練習を見学する生徒が沢山いた。女子がタレと、先輩は、がぜん張りきる。ウケを狙ってサービス精神が旺盛にならざる。そして何を思つたのか、よし、お前ら。水着を脱いで泳げ」と。「はっ、今何とおしゃいました？」とは聞けず、先輩の命令に「は」はない。心配するなって。すぐに戸惑ふから「なんと無責任なところがこれはのちのち名言となる。脱ぐと女子がキャラキャラ騒ぐので、やつていい自分たちも次第に面白くなっこきた。本当に慣れてしまつた。あまりにもウケるので、背泳ぎをするやつも出てきた。非常階段は人でごった返えした。

部員に人気だったのが、この薬で、塗ると超イタ気持ちよかったです。そんな私が水泳部、実は県下でも常に上位に入る強豪校だったが、私が三年生の夏、事件が起きる。つづく。

発行／有限会社アサム
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央2-14-36
Tel: 092-321-4001 Fax: 092-321-4002
・専門学校&スクールサーチ : <http://www.asamnet.jp/>
・ブログ : <https://itorinri.com/>

ご感想や楽しいメッセージをお待ちしています。X-IL: hirakawa@asam.jp FAX: 092-321-4002